

100年に一度の進化するまちの様子をお届け

長崎MIRAISM

誰もみたことのない未来図を、いっしょに描こう。



いろいろな遊び方ができる遊具が勢ぞろい。みんなで一緒に楽しめます。

いよいよ来月オープン!

あぐりの丘の屋内新スポット ワクワク最新情報をお届け



10月28日(金)にオープンするあぐりの丘の屋内新スポット。ボルダリングや複合遊具などさまざまな遊具の設置が進み、楽しい雰囲気になっています。中でもひととき目を引く白いトランポリン「ふわふわドーム」では、思いっきり飛び跳ねて遊ぶことができ、大人気になること間違いなし!

カラフルなホールドがついたクライミングウォール、ボルダリングウォールでは難易度別に複数のコースがあり、元気いっぱいの子どものチャレンジ意欲をかき立てます。

また、授乳室や子どもトイレなども整備。安心して子どもを遊ばせることができます。オープンまでお楽しみに!



ボルダリングのホールド



複合遊具

問い合わせ

広報戦略室 ☎829-1300

詳しくはホームページ・SNSをチェック!

長崎Miraism

長崎ミライズム

@MIRAISM3

お祭りは伝統を守るものであり、毎年変わらないことに価値があるとイメージがありますが、長崎くんちは時折、見ている人をあっと言わせる演出をすることがあります。斬新な趣向で人々を驚かせるという美意識こそが長崎くんちの伝統だ、ということとその映像は伝えていきました。

映像制作に関わった専門家のかたが「日本三天祭り」の選び方はいろいろですが、風流のまつりという意味でいえば長崎くんちは間違いなく三大祭りの一つです」と言われていたことをとても印象深く覚えていま



市長の **ホット** とトーク

(今月のテーマ)
ながさき
大くんち展



「風流」という言葉に「華やかな、人目をひく精神」という意味があることを知ったのは20年ほど前のことでした。国立歴史民俗博物館が制作した「風流(ふりゆう)のまつり 長崎くんち」という映像を見たのがきっかけです。

長崎くんちの奉納踊りを見ること
が
でき
なくな
って、今年で3年目になり
ます。まるで四季の中から秋を
なくしてしまつたような喪失感
を持っているかたも多いと思
います。
そこで、長崎の秋を取り戻し、
みんなを元気づけようと企画
されたのが「ながさき大くん
ち展」。10月7日から10日
までの4日間、出島メッセ
長崎を中心に開催されます。
長崎くんちの400年近い歴史
の中で初めてのイベント。これ
からもないかもしれない。そ
んな希少価値を、実行委員
会は「空前絶後」と表現しま
した。まさに歴史的なイベン
トになることでしょう。
踊り町のリーダーの一人が「ど
んなものになるのか、まだわ
からない。私たちも見てみたい
、と思うイベントにしたい」と
意気込む、今年だけの「なが
さき大くんち展」。全踊り町
が協力するくんちイベント
がどんな風流ぶりを見せて
くれるのか、楽しみみです。
お見逃しな
きよう。
※「ながさき大くんち展」
は裏表紙で
紹介